

ひとレポ

実施日：2月14日 科目名：おもしろ「子ども科学手作りおもちゃ体験」科
講座テーマ：教養講座「お金と歴史」＜政府と民衆の歴史＞
講師：音田輝元先生

- ◆01 年金生活になりお金に対する考え方や見方がかわりましたね。執着するでもなくムダ使いもなく！
- ◆02 お金の信用が、その政府の信用につながる事が分かった。国の借金を減らし、子供らが安全で安心して生活できるように期待します。
- ◆03 日本の将来が不安になりました。政府に頑張ってもらいたい。
- ◆04 お金のことは身近すぎて知らない事が多くてビックリした。
- ◆05 お金について歴史的に教えて頂き参考になった。
- ◆06 200年後はお金がいらなくなるって本当？ 長生きしなくちゃ！！
- ◆07 貨幣が正常に流通するようになるまで長い歴史があったことを学んだ。
- ◆08 お金の変遷面白い！やはり信用ですね！
- ◆09 お金と人口の相関が今一しづらかった。
- ◆10 面白かったです。この様な話を聞く機会はなかったです。
- ◆11 興味深く引き付けられる、素晴らしい授業でした。どこかで自分も、授業してみたいと思いました。有難うございました。
- ◆12 お金問題、今も昔も賈金づくりが多かった。雑学が面白かった。
- ◆13 中世、戦国時代も、お金が御恩奉公で流通していたとは思わなかった。
- ◆14 古代、中世、近世まで偽金が作られていますので、トラブルが発生しました。
- ◆15 お金の歴史も面白いですね。
- ◆16 今まであまり関心の無かったテーマではあったが、知識を深める事が出来た。
- ◆17 いつも使っているお金の歴史にしぼってのお話、面白かった。歴史とある事も面白かった。
- ◆18 お金を時代によって、影響力の大きい事が分かった。あらためてお金と生活を考えよう。
- ◆19 お金が世の中に定着するのに国がいかにか苦労したか～よく分かった。国の借金が1000兆円？びっくり、次の世代に追いやってはいけない。
- ◆20 面白かったと思う。やはりお金となると力が強い。
- ◆21 貨幣が普及するまでの歴史がとても興味深かったです。
- ◆22 普段お金に余り関心がなかったがお金の歴史を考えると、いろいろ時代によって大変だなと思いました。
- ◆23 お金について勉強になりました。考えさせられることが多い問題でした。
- ◆24 歴史は苦手ですが、いつも大変面白い授業で興味がわきます。
- ◆25 古代のお金の奥深さが面白かったです。
- ◆26 知らない事ばかりで、面白い切り口の授業内容に驚きました。
- ◆27 古代からの貨幣の歴史の勉強ができ興味深かった。

- ◆28 現在の様な信用度の高い価値あるお金を流通させるため色々な歴史のあった事がよくわかりました。
- ◆29 古代から現在に至るまでの日本国内で流通させるまでの過程が様々な時代と流通により決定される工程は現在とにかよっていておもしろい。
- ◆30 貨幣について大変興味深くおもしろかった。
- ◆31 ことごとく当たらない ニセ金のはびこっていたとは…… 何ともいいかげんな時代があったんだ……。お金の話もおもしろかった。
- ◆32 人口の増加と共に貨幣の流通があり、我々のお金への「信用」も長い歴史の中から生まれたものだとわかって良かった。
- ◆33 本日の授業楽しい授業でした。日頃考えていない事がらでしたので楽しく学びました。
- ◆34 貨幣の流れで時代の色々なことがわかる。信用される貨幣が大事だ国をささえる。
- ◆35 お金の出現と時代の流れが大変興味深く学べることが出来た。
- ◆36 貨幣が定着するまで長い歴史があったのと明治政府はしっかりしていたのだと思いました。
- ◆37 お金の話は面白かった。大判金貨が4000枚 家康たいしたものです。

CDのひとロレポート

お金の歴史、古代の「和銅開珎」銅銭が使われなかった理由は、「買いたい物の価値を表す手段」として皆が信用してくれなかったのでしょう。重さもまちまち、品質も悪くなっていくということは、政府の機能がうまくいっていないことに他なりません。貨幣を鑄造する力が政府に無くなってくると銅銭鑄造をストップせざるを得なくなってきました。

つまり、お金そのものが価値があり、みんなが信用していることがいかに大切なのか・・・という事がわかりました。

記:高松真津子